

令和8年度

「運営に関する計画」



大阪市立港晴小学校

令和8年4月

大阪市立港晴小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(総括シート)

1 学校運営の中期目標

現状と課題

「豊かな人間性を育み、明るく楽しくたくましく生きる子どもを育てる」を学校教育目標にさだめ「明るく、楽しく、たくましく」を校訓として日々の教育活動に取り組んでいる。

令和8年度の在籍児童数は160名で、昨年度より11名増加したが、令和11年度の学校再編実施まで、学級数は各学年単級学級での学校運営となることが推定されている。

「安全・安心な教育の推進」を図る指標として、「いじめ」をはじめとする問題行動の早期発見と早期解決に積極的に取り組んでいる。「心の天気」や「相談申告機能」、「いじめアンケート」による児童からの発信はもちろん、日常的に子どもたちに寄り添いながら支援していくことで築いた信頼関係のもと、「安全・安心な教育環境」の実現に向けて取り組んできた。また、道徳科の授業や人権総合学習を通して、多様性を認め、優しさと思いやりをもって接することができる豊かな心の育成を図ってきた。その結果、多人数に広がる継続的な「いじめ」問題は発生していない。しかし、「いじめ」は、いつ、どこにでも起こり得るという意識を常に持ち、教職員が共通理解を図りながら今後も取り組んでいきたいと考えている。

令和7年度の校内児童アンケートにおける「港晴小学校のやくそくを守っていますか」の設問において、肯定的な回答の割合は91.2%であった。しかし、黄色帽子の着用や遊具の使い方、廊下・階段での歩行など、守ることができない子どもも散見されるなか、継続した啓発活動と約束を守る大切さを伝える指導が必要である。

「学力の向上」については、研究教科を算数科に設定し、学力向上支援事業によるSA(スクールアドバイザー)の指導のもと、教職員一同が一丸となって研究活動に取り組み、授業力の向上を図ることで、子どもたちの基礎学力の定着をはじめとする学力向上に取り組んできた。また、学力向上重点支援校の選定を受け、学びコラボレーターや学びサポーターを活用した毎日の放課後学習や長期休業中の学習指導にあたってきた。その結果、令和7年度の大阪市学力経年調査では、算数科においては全国対比を1.00以上の学年の増加が見られ、他教科においても同様の結果であった。教員経験の浅い若手教員の増加に伴い、授業力の向上は喫緊の課題の一つにあげられるなか、今年度も継続した取り組みのもと、学力向上を図っていく。

「体力の向上」については、令和7年5月に実施した全国体力・運動能力調査で全国平均値を上回る種目が56.3%であり、質問紙においても、「運動やスポーツをすることが好き」と91.7%の子どもが回答している。令和8年度も令和7年度同様、縄とび週間や長縄大会、かけ足週間を設けることにより、体力の向上を継続的に取り組んでいきたい。

「学びを支える教育活動の充実」においては、1人1台端末の活用が浸透し、毎日の持ち帰りをはじめ、日常の教育活動のなかで効果的に活用できるようになってきている。活用率の大幅な向上が見られ、今後も広く実践事例を収集しながら、教職員間での情報共有を図ることで教育活動の更なる充実を図っていききたい。また、子どもたちに学習の楽しさや達成感を味わわせることで、学習に対して取り組む姿勢を向上させていきたい。

教職員の働き方改革については、「学校園における働き方改革推進プラン」に掲げる教員の勤務時間に関する基準2を満たす教員の割合の100%達成ができなかったため、カリキュラムマネジメントを見直ししながら、人材育成、働き方改革を推進していきたい。

中期目標

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか。(港晴小学校のやくそくを守れていますか。)」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%水準を維持する。【R5:88.2% R6:91.2% R7:86.8%】
- 校内調査における「学校は楽しいですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%水準を維持する。【R5:86.4% R6:87.5% R7:90.0%】
- 校内調査における「自分にはよいところがあると思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。【R7:81.0% R8:84.0% R9:87.0 R10:90.0%】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 校内調査における「自分の考えをもって話したり、聞いたりすることができますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%水準を維持する。【R7:90.0%】
- 校内調査における「運動や遊びを進んでしていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を90%以上にする。【R5:86.4% R6:86.1% R7:88.0% R10:90.0%】

【学びを支える教育環境の充実】

- 校内調査における「一人一台パソコンを使って、学習がわかるようになりましたか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を95%以上にする。【R7:92.0% R8:93.0% R9:94.0% R10:95.0%】
- 教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。【R7:28時間50分(R6年4月～R7年2月現在)】
※R8年度は、年間360時間(月平均30時間)を超えない。

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【安全・安心な教育の推進】

- ・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。【R7年度:76.9%】
- ・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。【R7年度:66.3% ③81.9 ④47.4 ⑤77.3 ⑥58.8】

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- ・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。【R7年度:68.6 ③66.7 ④52.6 ⑤72.7 ⑥82.3】
- ・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。【R7年度:82.6: ③81.9 ④73.7 ⑤86.4 ⑥88.2】

【学びを支える教育環境の充実】

- ・小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。
- ・時間外勤務時間について、1年において360時間を超えて実施する教員をゼロにする。

3 本年度の自己評価結果の総括

【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】

【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】

【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】

(様式2)

大阪市立港晴小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
	C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標1 安全・安心な教育の推進】</p> <p>・小学校学力経年調査における「学校に行くのは楽しいと思いますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。 【R7年度:76.9%】</p> <p>・小学校学力経年調査における「自分には、よいところがありますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 【R7年度:66.3% ③81.9 ④47.4 ⑤77.3 ⑥58.8】</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現】</p> <p>いろいろな学年との交流を通して、児童が安心できる居場所や人間関係を築くことができる機会を増やす。 (「大阪市いじめ対策基本方針」に基づく対応)</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・たてわり班で取り組む行事を年2回以上実施する。 ・各学年、すべての学年と異学年交流を年5回以上実施する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向2 豊かな心の育成】</p> <p>児童の実態を把握し、自分も友だちも大切にする心を育む教育活動を推進する。 (自らがかけがえのない大切な存在であると実感できる人権教育の推進)</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・年度初めに人権に関する校内アンケートを実施し、児童の実態を把握する。 ・自尊感情を高める取組を行い、年1回の人権教育実践交流会を実施する。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

【取組の成果と分析】

次年度への改善点

大阪市立港晴小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準	A:目標を上回って達成した	B:目標どおりに達成した
	C:取り組んだが目標を達成できなかった	D:ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標2 未来を切り拓く学力・体力の向上】</p> <p>・小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。 【R7年度:68.6 ③66.7 ④52.6 ⑤72.7 ⑥82.3】</p> <p>・小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童の割合を84%以上にする。 【R7年度:82.6: ③81.9 ④73.7 ⑤86.4 ⑥88.2】</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向4、誰一人取り残さない学力の向上】</p> <p>言語活動の充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を行う。 (各学校の実態に応じた「主体的・対話的で深い学び」の授業の実現を支援)</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・全ての教員が年間1本以上の授業研究・公開授業を実施する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向5、健やかな体の育成】</p> <p>主体的に運動する習慣を身に付け、基礎的な体力・運動能力の向上を図る。 (児童生徒一人一人の状況を把握しながら学校園における体力向上に向けた取組の推進)</p> <hr/> <p>指標</p> <p>・児童が運動に楽しく参加できる取組・企画に沿った研修を2回以上行う。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

【取組の成果と分析】

次年度への改善点

大阪市立港晴小学校 令和8年度 運営に関する計画・自己評価(目標別シート)

評価基準 A : 目標を上回って達成した	B : 目標どおりに達成した
C : 取り組んだが目標を達成できなかった	D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【最重要目標3 学びを支える教育環境の充実】</p> <p>・小学校学力経年調査における「宿題や連絡帳など、授業以外の場面で学習者用端末をどの程度使用しましたか。」に対して、週3回以上と回答する児童の割合を80%以上にする。</p> <p>・時間外勤務時間について、1年において360時間を超えて実施する教員をゼロにする。</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【基本的な方向6、教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進】</p> <p>心の天気を活用し、児童の心の状態の移り変わりを把握する。 (児童生徒の心の状態や日々の状況を可視化し、いじめ・不登校などの未然防止・早期発見・迅速な対応)</p> <p>Google Classroom を学習の基盤とし、3年生以上の学年では、毎日の連絡帳として活用する。 ミマモルメ、スクールライフノート、Google フォームを活用して、デジタルでのアンケートを実施する。 (社会情勢の変化に対応した児童生徒のデジタルリテラシーの育成およびデジタル学習基盤の活用を前提とした効果的な学習方法の推進)</p>	
<p>指標</p> <p>・3年生以上の学年において、毎日の連絡帳として Google Classroom を活用する。</p>	
<p>取組内容②【基本的な方向7、人材の確保・育成としなやかな組織づくり】</p> <p>ゆとりの日は17時30分、通常時は18時30分退勤を基本とし、退勤時間を過ぎる場合は、事前に申告し、目標退勤時間を設定する等、意識改革を行う。(働き方改革の推進)</p>	
<p>指標</p> <p>・時間外勤務時間について、1年において360時間を超えて実施する教員をゼロにする。</p>	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

【年度目標の達成状況】

【取組の成果と分析】

次年度への改善点